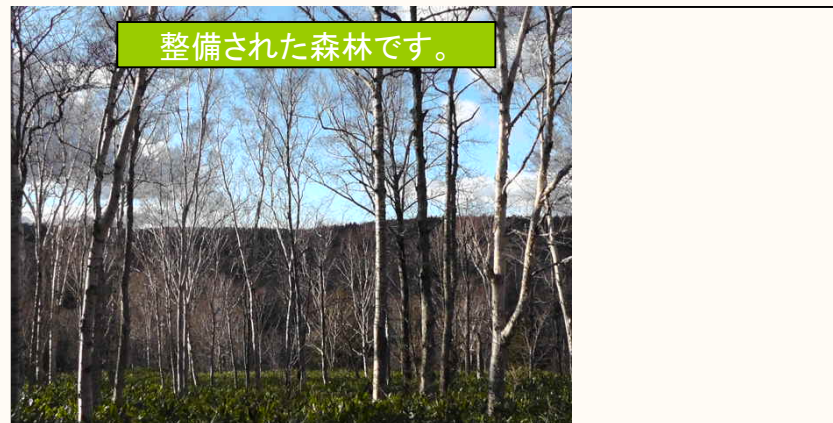


昭和47年に北海道伊達市大滝区に全体で約530haの山林を取得し、昭和55年より森林施業計画の承認をいただき、約280haの造林事業や86haの広葉樹改良、下刈、駆除、除間伐事業を進めて参りました。この伊達市大滝区の社有林『共創共生の森』において、間伐促進によるCO2吸収を図るとともに、森林からの資源有効活用と公益的機能の役割を果たしていきたいと考えています。

プロジェクトの実施場所	北海道伊達市大滝区
吸収量(予測)	年間 398t-CO2
在庫量	—
クレジットの発行予定	2013年3月(予定)
1t-CO2あたりの希望単価	未定

- 北海道の雄大な自然、ホロホロ山に抱かれた伊達市大滝区は、北海道中央南西部に位置し、豊かな観光資源と林業とが基幹産業となっています。その環境のもと森林経営を効率よく進めるため植林や下刈、除間伐をおこない森林の多面的機能が持続するよう「豊かな山づくり」を実施しています。
- 大和ハウス工業(株)はCSR活動を通じて、自然の循環機能である大気・水・土・生物などとの調和を図っております。また2010年10月には、「生物多様性宣言～人と自然が『共創共生』する社会へ～」を策定し、生態系に配慮した事業活動に努めます。



■担当者連絡先 大和ハウス工業株式会社 大阪都市開発部
開発部 宇賀田和巳
Tel 06-6342-1405
e-mail ugata@daiwahouse.jp